

あかね雲

2020.4.30

No.170

美保関町／五本松公園

令和2年度 通常総会特集

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| ◆会長あいさつ……………P1 | ◆令和3年度
代議員・予備代議員の選出について(案)……P6 |
| ◆令和2年度通常総会プログラム……………P2 | ◆令和2年度重点事業並びに事業計画……………P7 |
| ◆第一号議案 名誉会長の推薦(案)……………P3 | ◆令和2年度収支予算の概要……………P17 |
| ◆第二号議案
令和2年度改選役員・推薦委員の選任(案)……P4 | |



公益社団法人 島根県看護協会

令和2年度 島根県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人 島根県看護協会

会長 秦 美 恵 子

会員の皆さんには日頃より看護協会活動にご支援ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症により、全47都府県に緊急事態宣言が発令されるなど、国民生活に大きな影響が及んでいます。看護職の皆さんには、それぞれの職場や社会生活において、感染予防やケアにあたる等、医療を支える専門職として最善を尽くして頂いていることに敬意を表します。

さて、今年度は日本看護協会が2025年に向けた看護の挑戦・看護の将来ビジョン「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を表明してから丁度折り返しの年となりました。島根県看護協会におきましても、少子・超高齢化社会、人口減少等の社会背景を踏まえて、事業を展開してきましたが、令和2年度も昨年度に引き続き、4つの重点事業を進めたいと考えています。

1つめの「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築」については、在宅を支える訪問看護ステーションや介護・福祉施設等の人材の確保や看護サービス向上のための研修会や看護職能集会を開催し、看護職間の連携や協働の推進を図りました。6年目を迎えた「助産師出向支援導入事業」は予定通り実施でき、県内をフィールドにした助産師の継続教育や安全・安心のお産に繋がる事業として定着しました。また、新たに「訪問看護ステーション出向研修事業」を県より受託実施しました。病院から看護師が出向することで、退院指導や在宅療養支援にスキルアップに繋がる成果がありました。この2つの事業については報告会予定していましたが、昨今の状況から中止しました。報告書を作成しますのでご活用下さい。昭和58年看護研修センターで始めた両親学級につきましては、近年の利用者数や、関係者へのアンケート、行政との話し合い、両親学級運営に係る関係者の協議等2年間をかけて検討し令和元年度で終了としました。今年度も各委員会の活動はもとより、助産師出向や訪問看護ステーション出向研修、訪問看護研修等進めて参ります。

2つめ「看護職の働き方改革の推進」については、昨年度予定をしていた看護管理者のマネジメントスキルアップ研修や、勤務環境改善好事例の発表会等を止む無く中止しましたが、今年度も引き続きナースセンターを中心に取り組みます。

3つ目の「看護職の役割拡大の推進と人材育成」については、昨年度は「特定行為研修制度の普及推進のための事業」を県から受託実施しました。県内に指定研修機関もでき、特定行為研修修了者も少しづつ増加しています。今年度も、県内の特定行為研修に関する現状や課題を共有しながら、看護師として役割拡大の推進を進める予定です。

4つ目は「看護基礎教育制度改革の推進」については、看護基礎教育制度の改革の推進事業として「島根における看護師基礎教育を考える会」を開催し、多くの看護職の皆さんにご参加頂きました。行政・教育機関・病院の立場でのご発言や参加者のアンケート結果から、さまざまな現状や課題が明確になりました。今年度も継続した取組みを予定しています。

今年の通常総会は、今般の感染症拡大防止を鑑み大幅に縮小させて頂くことになりましたが、会員一人ひとりの声を大切にして事業を進めていくことには変わりはありません。忌憚のないご意見をお寄せ下さい。また、予想外の新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、今後の会員サービスの観点からも生かしていきたいと考えています。本会創立40周年の節目の年を、ナイチンゲール生誕200年“Nursing Now”看護の力で健康な社会を！と共に、本会の歩みを振り返りつつ、これからの中の看護を会員の皆さんと一緒に考え、取り組んでいきたいと思います。引き続きご支援ご協力をよろしくお願い致します。

令和2年度
公益社団法人 島根県看護協会通常総会プログラム(案)

日 時 令和2年6月6日(土) 13:00~15:30
場 所 看護研修センター 松江市袖師町7-11

11:30	開 場
12:00	受 付
12:45	オリエンテーション
13:00	開 会 物故会員への黙祷 会長あいさつ 祝電披露 議長団選出 議事録署名人決定 令和元年度総会議事録朗読
13:15	提出議題審議 第一号議案 名誉会員の推薦（案） 第二号議案 令和2年度改選役員、推薦委員の選出 令和3年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出 (選挙管理委員紹介、候補者紹介、投票) 令和2年度選挙管理委員の任命 令和元年度活動報告事項 島根県看護協会理事会報告 職能委員会報告 常任委員会・特別委員会報告 支部活動報告 事業報告
14:15	提出議題審議 第三号議案 令和元年度決算報告（案）及び監査報告 令和2年度報告事項 重点事業並びに事業計画 支部事業計画 収支予算 選挙結果報告 新役員紹介 退任役員への謝辞、退任役員あいさつ 協会歌合唱 副会長あいさつ
15:15	閉 会
15:30	理事会

第一号議案

名 誉 会 員 の 推 薦 (案)

川 合 政 惠 氏 (75歳)

【推薦理由】

昭和42年に岐阜大学医学部附属看護学院を卒業、昭和42年から平成15年3月までの36年間、島根県立中央病院の看護師として勤務をし、地域医療・保健福祉の向上に貢献した。平成7年4月からは看護局次長、平成10年4月から平成15年3月までは看護局長として病院運営に積極的に参画した。看護管理者として新病院の移転新築にあたり、入院患者のアメニティの向上を図るとともに全国初の電子カルテシステム（統合情報システム、看護業務支援システム）の開発や運営を担当することで、看護業務の改善と効率化を図り、看護の専門性の向上に多大なる貢献をした。

島根県立中央病院在職中から島根県看護協会の委員として、昭和55年6月から昭和58年5月までの2期4年は教育委員を務めた。平成7年6月から平成8年5月までの1期2年は職能理事（看護師職能委員長）、平成13年6月から平成15年5月までの1期2年は支部理事（出雲地区）として協会事業の企画・運営に携わった。平成16年6月から平成19年6月までの3年1か月は副会長・常務理事として、平成19年7月から平成23年5月まで副会長として会長を補佐して協会運営に尽力した。平成23年7月からは協会事業局長として3年間、働き続けられる職場環境作りをめざしてWL B推進事業・医療安全推進事業や認定看護管理者教育課程セカンドレベルの立ち上げに力を注いだ。

島根県行政の設置する医療安全ネットワーク会議、がん対策推進協議会、地域医療支援会議、緩和ケア総合推進会議、介護人材確保対策ネットワーク会議の各委員として専門的立場からの参画をした。

さらに、日本看護協会の看護業務改善等情報システム開発プロジェクト委員として、平成12年6月から平成13年5月までの1年間システム開発に参画した。

第二号議案

令和2年度 公益社団法人島根県看護協会改選役員・推薦委員の選任(案)

(1) 役 員

島根県看護協会定款第28条1項に基づく役員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第13条1項の規程に基づき次の役員の選任を求める。

役員候補者紹介

(勤務先・協会活動歴は令和2年3月31日現在、抱負は原文のままを掲載)

副会長候補(定数：1 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 永 江 尚 美	
職 種	保健師
勤務先	個人
協 会 活動歴	島根県看護協会 平成30年度 島根県看護協会副会長(2年間) 日本看護協会 平成26年度 日本看護協会統括保健師人材育成プログラム検討委員(2年間) 平成28年度 日本看護協会市町村統括保健師の人材育成検討委員
抱 負	全世代型社会保障への改革が進められる中、地域で支え合う仕組みづくりにおいて、看護職に求められる能力・役割も拡大しています。求められる役割を果たしていくためにも、様々な体制整備が不可欠となっています。 副会長として、残された課題解決に向け、今後の方向性を構築していくために、継続して取り組みたいと思います。

専務理事候補(定数：1 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 徳 若 光 代	
職 種	保健師
勤務先	公益社団法人島根県看護協会
協 会 活動歴	島根県看護協会 平成17年度 企画財政委員会委員長(2年間) 平成23年度 島根県看護協会常任理事(6年間) 平成28年度 島根県看護協会専務理事(4年間) 日本看護協会 令和元年度 日本看護協会推薦委員 令和元年度 日本看護協会看護の日事業見直し委員会委員
抱 負	重点事業「地域包括ケアにおける看護提供体制の築」「看護職の働き方改革の推進」「看護職の役割拡大の推進」「看護師基礎教育制度改革の推進」にむけて、協会役員や会員の皆様と連携をして取組みます。 また、今年度はナイチンゲール生誕200年記念として「看護の力で健康な社会を！」をテーマにNursing Nowキャンペーンの推進に努めたいと思います。

助産師職能理事候補(定数：1 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 落 合 永 美	
職 種	助産師
勤務先	島根県立中央病院
協 会 活動歴	平成13年度 教育事業委員会委員(4年間) 平成26年度 助産師職能委員会委員(2年間)
抱 負	この度、久しぶりに助産師職能委員として活動させていただくことになりました。アドバンス助産師の更新、院内助産・助産師外来の体制整備、助産師出向事業を活用した県内助産師の質の向上など、安心して出産や子育てができるための支援が行える助産師を育成するため、会員の皆様とともに活動を進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

看護師職能 I 理事候補(定数：1 改選：1 候補者1)

推薦委員会推薦 大 岡 恵利子	
職 種	看護師
勤務先	松江市立病院
協 会 活動歴	平成17年度 松江支部 役員 平成23年度 教育事業委員会委員(2年間) 令和元年度 認定看護管理者教育運営委員会委員(継続中)
抱 負	少子高齢化社会を迎え、看護職を取り巻く環境は変化し、その役割も多様化しています。病院看護師が、その専門性を発揮し、多職種と連携しながら、総合的ケアの実践を行えるよう、人材育成、勤務環境改善等の課題に取り組んでいきたいと思います。微力ではありますが、皆様との情報共有や連携を図り、努めたいと考えています。

看護師職能II理事候補(定数：1 改選：1 候補者：1)

推薦委員会推薦 大 越 美 香	
職 種	看護師
勤務先	医療法人社団創健会 松江記念病院
協 会 活動歴	平成30年度 看護師職能委員会II委員 (2年間)
抱 負	看護師職能委員会II（介護・福祉関係施設・在宅等領域）は歴史が浅いですが、地域包括ケアシステムが構築される中で、この領域への期待は高まっています。「暮らしの場で働く看護職」が所属を超えた看護職間の連携に向けての情報収集・課題発見できるよう、みなさんと一緒に取り組んで参りたいと思います。

准看護師理事候補(定数：1 改選：1 候補者 1)

推薦委員会推薦 石 原 由 美	
職 種	准看護師
勤務先	医療法人陶朋会 平成記念病院
協 会 活動歴	
抱 負	准看護師で高看への進学を考えている方々が進学しやすい環境、また准看護師も高看と同じ業務をする中、不足している知識を補充できる場の提供等、働きやすい職場になる手助けができたらと考えています。

支部理事(定数：7 各支部に各1 改選：1 候補者 3)

雲南支部理事候補

推薦委員会推薦 井 上 泉	
職 種	看護師
勤務先	町立奥出雲病院
協 会 活動歴	
抱 負	取り組まなければならない課題、求められる役割は多くあります。人々のニーズに応え、住み慣れた地域での安心した生活が支えられるよう、会員の皆様のご協力をいただきながら、地域のつながりを大切に活動し、課題解決に努め、役割を果たしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

大田支部理事候補

推薦委員会推薦 田 中 弓 子	
職 種	看護師
勤務先	公立邑智病院
協 会 活動歴	平成27年度 大田支部副支部長(2年間) 平成30年度 看護師職能委員会II委員(2年間)
抱 負	看護職は、地域包括ケアシステムの構築に向けて、他職能や多職種と施設を超えた連携が必要となり、また看護の質の向上も求められています。のために、協会員の増員はもとより、会員施設間の交流と連携に努め、会員の皆様と力を合わせて支部活動の強化に取り組んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

浜田支部理事候補

推薦委員会推薦 大 濱 理 砂	
職 種	看護師
勤務先	社会福祉法人恩賜財団済生会 島根県済生会江津総合病院
協 会 活動歴	平成28年度 看護師職能委員会I委員(3年間)
抱 負	今年はナイチンゲール生誕200年を迎え、県協会創立40周年という記念の年になります。Nursing Nowキャンペーンのテーマ「看護の力で健康な社会を！」の実現と県協会の「人々の生活を地域で支える」為の各種事業の取組みを、地域の視点で支部活動に繋げていきたいと思います。微力ではありますが、よろしくお願ひ致します。

監事候補(定数：2 改選：1 候補者 1)

推薦委員会推薦 春 日 順 子	
職 種	看護師
勤務先	公益社団法人島根県看護協会
協 会 活動歴	島根県看護協会 昭和62年度 社会経済福祉委員会委員(4年間) 平成20年度 島根県看護協会書記(2年間) 平成22年度 島根県看護協会理事(2年間) 平成23年度 島根県看護協会会长(6年間) 平成29年度 島根県看護協会ナースセンター長(3年間) 日本看護協会 平成23年度 日本看護協会地区理事(6年間)
抱 負	人々の健康な生活の実現を目的として、事業が法令や定款に則り実施されているか今までの経験を生かしてみていきたいと思います。

(2) 推薦委員

島根県看護協会定款施行細則第10条3項に基づく推薦委員の任期満了に伴い、島根県看護協会定款施行細則第10条1項に基づき次の推薦委員の選任を求める。

役 員 名	氏 名	職 種	所属施設等
推 薦 委 員	小 塚 瑞 枝	保 健 師	島根県出雲保健所
推 薦 委 員	堀 江 亜 由 美	保 健 師	松江市役所
推 薦 委 員	板 持 さ と み	助 産 師	雲南市立病院
推 薦 委 員	加 納 さ え 子	看 護 師	日本赤十字社 松江赤十字病院
推 薦 委 員	田 中 真 美	看 護 師	島根大学医学部附属病院
推 薦 委 員	田 形 成 美	看 護 師	公立邑智病院
推 薦 委 員	齋 藤 裕 子	看 護 師	公益社団法人益田医師会立 益田地域医療センター医師会病院

選 挙

令和3年度

公益社団法人日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員の選出について(案)

公益社団法人日本看護協会は、平成23年4月から公益社団法人に移行しました。

日本看護協会の代議員・予備代議員の選出は、島根県に委託されておりその方法は選挙によります。

2011（平成23）年度から日本看護協会の通常総会の代議員数は750人で、島根県看護協会の代議員は通常総会の前々年度である2019（令和元）年12月末日の会費納入者を基礎に算出されます。

島根県看護協会は5,952人で代議員数は6名です。選出基準は保健師1名、助産師1名、看護師2名、准看護師1名とし、5名を超えるものは職種を問わないとなっています。2010（平成22）年2月理事会において職種を問わない1名を看護師とする旨が承認されましたので下記のとおり選出しています。

(1) 令和3年度日本看護協会代議員候補者

職 種	氏 名	所 属 施 設 名
保 健 師	天 野 和 子	島根県県央保健所
助 産 師	落 合 永 美	島根県立中央病院
看 護 師	大 岡 恵 利 子	松江市立病院
看 護 師	大 越 美 香	医療法人社団創健会 松江記念病院
看 護 師	水 津 聖 子	公益社団法人益田市医師会立 益田地域医療センター医師会病院
准 看 護 師	石 原 由 美	医療法人陶朋会 平成記念病院

予備代議員についても選出基準に基づき代議員と同数選出します。

(2) 令和3年度日本看護協会予備代議員候補者

職 種	氏 名	所 属 施 設 名
保 健 師	永 江 尚 美	個人会員
助 産 師	数 森 和 栄	島根大学医学部附属病院
看 護 師	田 尻 友 子	隠岐広域連合立隠岐病院
看 護 師	井 上 泉	町立奥出雲病院
看 護 師	田 中 弓 子	公立邑智病院
准 看 護 師	飯 国 雅 美	特定医療法人壽生会 寿生病院

報告事項

令和2年度 重点事業並びに事業計画

島根県看護協会の基本理念に基づき、看護の質向上、働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開の3つの柱で活動します。この使命を達成するために次の重点事業並びに事業計画を提案いたします。

〈令和2年度 重点事業〉

1 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

- 1) 訪問看護師の育成・確保・定着の推進
- 2) 病院・在宅・地域等の看看連携や多職種連携の強化
- 3) 母子のための安心・安全な地域包括ケアシステムの推進
- 4) 地域包括ケア推進に向けた支部活動の強化

2 看護職の働き方改革の推進

- 1) 勤務環境の改善に向けた取組み
- 2) ナースセンター機能の強化

3 看護職の役割拡大の推進と人材育成

- 1) 特定行為研修制度の普及促進及び新たな認定看護師制度の周知
- 2) 新たな認定看護師制度の普及促進

4 看護師基礎教育制度改革の推進

- 1) 看護師基礎教育の4年制化の推進
- 2) 准看護師の課題解決に向けた取組

令和2年度事業計画

島根県看護協会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を日本看護協会と連携し、以下の通り行います。

◆事業計画は定款第4条の7つの事業に沿って掲載しています。

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. 施設の貸与に関する事業
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- ・事業内容の太字は重点事業、下線は新規事業
- ・予算額は、直接事業費のみを計上

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
1－1) 継続教育に関する事業	1. 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育（別紙） 1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 （1）新人を支援する教育 ① 新人看護職員研修 開催日：令和2年7月7日（火） ② 新人助産師集合研修 開催日：令和2年10月17日（土）・18日（日）（2日分散型） ③ 多施設合同研修 開催日：令和2年5月20日（水）～12月9日（水）（5日～7日分散型） （2）ジェネラリストを育成する教育 ① 教育事業委員会が企画実施する集合研修 ② 看護職員認知症対応力向上研修 開催日：令和2年7月17日（金）・18日（土）・19日（日） （3）教育者・研究者を育成する教育 ① 臨床看護研究計画立案研修（島根県立大学との連携） 開催日：令和2年8月24日（月）・25日（火） 島根県立大学出雲キャンパス ② 看護研究指導者のための臨床看護研究研修 開催日：令和2年9月頃 島根県立大学出雲キャンパス ③ 実地指導者研修 開催日：令和2年 開始日調整中～10月6日（火）（5日分散型） ④ 教育担当者研修 開催日：令和2年9月3日（木）～12月4日（金）（6日分散型）	392 2,237 6,075 1,451 89 1,593 1,168

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	<p>⑤ 研修責任者研修 開催日：令和2年10月2日(金)～11月30日(月) (3日分散型)</p> <p>2) 診療報酬に対応した研修 ① DVDによる看護補助者活用推進のための看護管理者研修 開催日：令和2年9月16日(水) ② 看護職員認知症対応力向上研修(3日間) [再掲] 開催日：令和2年7月17日(金)・18日(土)・19日(日) ③ 精神科訪問看護研修 開催日：令和2年5月10日(日)・5月24日(日)・6月7日(日) (3日分散型)</p> <p>2. ラダーと連動した継続教育</p> <p>3. 看護管理者の力量形成に向けた継続教育 1) 看護管理者を対象とした研修 ① DVDによる看護補助者活用推進のための看護管理者研修 [再掲] ② 医療安全管理者 フォローアップ研修 開催日未定 看護研修センター</p> <p>4. 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育 1) 施設内教育におけるJNAラダー活用のための研修</p> <p>5. 資格認定教育 1) 認定看護管理者教育課程 ① ファーストレベル教育課程 期 間：令和2年9月10日(木)～11月28日(土) (19日分散型) フォローアップ研修・修了式 令和3年2月27日(土) ② セカンドレベル教育課程 期 間：令和2年5月21日(木)～8月31日(月) (28日分散型) 看護管理者実践成果発表会・修了式 令和3年2月13日(土)</p>	885 20 1,451 1,296 20 990 4,860 6,192
1-2) 学会・学術集会 に関する事業	<p>1. 第13回島根看護学術集会開催 開催日：令和2年7月11日(土) 会 場：ビッグハート出雲 特別講演 こしの りょう 氏 (漫画家) 外から見た看護の世界。医療・看護への期待</p> <p>2. 第13回島根看護学術集会 論文集作成</p>	848
1-3) 図書運営に関する事業	図書室の整備 ・図書管理システムによる管理 ・図書・雑誌等の新規購入 ・蔵書点検・管理	100

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
2-1) 働き続けられる労働条件・環境づくり支援事業	<p>1. 看護職の働き続けられる職場環境づくり推進事業</p> <p>1) 看護職の働き方改革及びヘルシーワークプレイス推進のための看護管理者研修 【重2-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 勤務環境改善支援センターとの連携事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーワークプレイス推進及び勤務環境改善に係る情報提供 ・勤務環境改善の好事例発表会等 開催日未定 ② DVDによる看護補助者活用推進のための看護管理者研修〔再掲〕 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：令和2年9月16日(水) 会場：看護研修センター 	743
2-2) 看護職員確保対策の推進事業(ナースセンター事業)	<p>1. ナースバンク事業【重2-2】</p> <p>1) eナースセンターによる求人求職登録、無料職業紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6次NCCS求人・求職者の登録 <p>2) 看護職の就業相談員による就業相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター(平日開催) ・職業相談会(移動ナースバンク 月1回開催) <p>ハローワーク会場：松江・雲南・石見大田・浜田・益田</p> <p>その他の会場：島根県立中央病院、パルメイト出雲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他各種相談(労働環境・進路相談・キャリアアップ相談など) <p>2. 再就業支援等の研修の実施【重2-2】</p> <p>1) 再就業支援に関する広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンターだよりの発行(年4回) ・ホームページでの情報提供 ・看護の動向、看護情報、求人情報の提供 ・対外的な広報活動の充実 ・島根県立図書館とのタイアップ事業(2~3年毎に開催 令和2年4月3日(金)~5月7日(木)) <p>2) 再就業支援講習会事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 再就業チャレンジ講習会 <ul style="list-style-type: none"> ・会場：松江および出雲 ・開催日：令和2年5月25日(月)~令和3年1月22日(金)(1日または半日コースで6回開催) ② 技術研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・静脈注射 令和2年9月開催 ・フィジカルアセスメント 令和3年3月開催 3) セカンドキャリア活用のための事業 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉職場チャレンジ交流会(老人福祉施設協議会との共催) 4) <u>プラチナナースのための研修・交流事業</u> <p>3. 「看護のこころ」普及事業</p> <p>1) 「看護の日」記念のつどい・Nursing Nowキャンペーン → 新型コロナウイルス感染予防のため中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：令和2年5月16日(土) ・会場：くにびきメッセ ・看護の日記念式典 ・看護のこころリレートーク ・看護エピソード 	15,694
		157
		728
		115
		174

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	<ul style="list-style-type: none"> ・特別イベント企画 講演と石見神楽の上演 ・ミニ講座 睡眠セミナー <p>*看護エピソード等実施可能なものについては令和2年度事業と合わせ実施予定</p> <p>2) 看護一日体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一日看護学生・看護体験（島根県と共に） <p>看護への理解を深めるため中学生・高校生を対象に看護学校や病院での看護体験</p> <p>3) 中・高校生などを対象とした看護業務についてのPR事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進学ガイダンス 令和2年7月～12月 ・看護出前授業 <p>開催期間：令和2年7月～12月</p>	25
	<p>4. 離職看護職の就業促進【重2-2】</p> <p>1) 未就業、退職看護職員の実態と就業希望条件などの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「看護師等免許保持者の届出制度」の周知・広報及び登録提出の推進 ②看護職員離職者実態調査（令和元年度離職時登録者を対象に実施） <p>2) 看護職員需要施設の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設訪問等 <p>5. その他の事業</p> <p>1) 圏域別看護関係者連絡会議の開催（島根県と共に）【重2-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松江（隱岐含）・雲南・出雲・大田・浜田・益田（7圏域） <p>2) 福祉・保育の就職フェアしまねへの参加</p> <p>3) しまねU Iターンフェア事業への参加（大阪、東京、広島）</p> <p>4) その他 看護職就職キャンペーン等への参加</p>	56
		88
		715

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
3-1) 看護業務の改善事業	<p>1. 保健師職能委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会保健師職能委員会との連携による課題の検討と活動の推進 ② 保健師職能交流集会【重1-2】 <p>県内の様々な職場で働く保健師が相互の活動を理解し、地域包括ケアの推進役として連携した取り組みを実践していく機会とする</p> <p>開催日：令和2年10月10日(土) or 10月17日(土) 大田 あすてらす</p> <ul style="list-style-type: none"> ③ 保健師職能研修会【重1-2】 <p>ポピュレーションアプローチ研修</p> <p>令和2年8月4日(火) or 8月5日(水) 看護研修センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 包括的母子保健推進における看護機能の強化をめざした取り組み【重1-3】 ⑤ 各保健師団体組織との連携強化 ⑥ 広報活動 <ul style="list-style-type: none"> ・保健師職能たより 令和3年2月発行 ・あかね雲・ホームページで保健師職能の活動紹介 <p>2. 助産師職能委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会助産師職能委員会との連携による課題の検討と活動の推進 ② 助産師職能交流会【重1-2】 <p>開催日：令和2年8月8日(土) 看護研修センター</p>	341
		679

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	<p>③ 中国・四国ブロック研修 島根県看護協会（当番県） 開催日：令和2年11月23日（月） 島根県民会館</p> <p>3. 看護師職能I（病院領域）委員会活動</p> <p>① 日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進</p> <p>② 看護師職能I（病院領域）職能交流集会【重1－2】 開催日：令和2年9月5日（土） 看護研修センター</p> <p>③ 看護師職能の課題について調査</p> <p>④ 準看護師支援のありかた検討</p> <p>⑤ 多様な働き方に対する情報交換</p> <p>4. 看護師職能II（介護・福祉領域）委員会活動</p> <p>① 日本看護協会との連携による課題の検討と活動の推進</p> <p>② 看護師職能II（介護・福祉領域）職能交流集会【重1－2】 目的：「くらしの場」で働く看護師の安全管理について学ぶ 開催日：令和2年9月26日（土） 看護研修センター</p> <p>③ 高齢者施設で働く看護師との情報交換会</p> <p>5. 特定行為研修体制整備事業【重3－1】</p> <p>① 特定行為研修受講者の増加に向けた広報活動</p> <p>② 指定研修機関の県内設置に向けた支援</p> <p>③ 特定行為研修修了者の情報交換</p> <p>6. 新たな認定看護師制度の推進【重3－2】</p> <p>① 新たな認定看護師制度に関する情報提供</p> <p>② 認定看護師教育機関との情報交換等</p> <p>7. 助産師出向支援導入事業【重1－3】</p> <p>① 助産師出向事業参加のニーズ調査とマッチング</p> <p>② 協議会 年2～3回</p> <p>③ 調整会議および交流会</p> <p>④ 事業報告会</p> <p>8. 保健師・助産師・看護師職能合同研修会（3職能活動交流会）【重1－2】</p> <p>テーマ：「コミュニティナースの活動紹介」 開催日：令和2年9月5日（土） 講 師：Community Nursu 矢田 明子 氏 会 場：看護研修センター</p>	542 275 1,554 2,102 138
3-2) 訪問看護事業、 居宅介護支援事 業及び介護施設 における看護の 充実事業	<p>1. 島根県看護協会訪問看護ステーション訪問看護・居宅介護支援事業</p> <p>① 訪問看護ステーションやすらぎ</p> <p>② 訪問看護ステーションいづも（平成31年3月より居宅介護支援事業所は休止）</p> <p>③ 訪問看護ステーションおおだ</p> <p>④ 訪問看護ステーションそよかぜの丘</p> <p>2. 介護施設等における看取り研修プログラムの実施【重1－1】 目的：多職種協同による本人・家族の意思決定支援ならびに安らかな最期を迎えるための支援方法を学ぶ 講 師：吉岡 佐知子 氏（松江市立病院） 空先 育子 氏（松江記念病院） 開催日：令和2年12月12日（土） 会 場：看護研修センター</p> <p>3. 訪問看護師養成事業【重1－1】 「訪問看護eラーニング」活用による訪問看護師養成講習会（訪問看護人材養成基礎カリキュラム） 開催日：令和2年5月19日（火）～12月23日（水）（10日分散型） 会 場：看護研修センター・訪問看護ステーション</p>	287,111 142 656

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
3－3) 看護業務及び制度に関する政策提言事業	<p>1. 看護関連政策への提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 関係行政・関係機関等への提言・要望 ② 県議会看護問題議員連盟等への要望書提出 ③ 看護職員確保施策等に関する意見交換会（島根県・看護協会・看護連盟） <p>2. 看護師基礎教育の4年制化の推進【重4－1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会との連携のもと看護師基礎教育を考える会を開催 ② 教育関係者との意見交換 <p>3. 看護の政策課題の実現に向けた研修会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護協会・看護連盟合同研修会（第1回） 詳細未定 ② 看護協会・看護連盟合同研修会（第2回） 詳細未定 ③ 看護協会・看護連盟合同管理者・教育者セミナー 詳細未定 <p>4. 准看護師の課題解決に向けた取組【4－2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会との連携による活動の推進 ② 准看護師への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度の准看護師の実態調査をもとに看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同委員会を開催し、支援について検討 ③ ホームページ・広報誌（あかね雲）・研修会等を活用した情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・日本看護協会奨学金貸与の紹介 ・日本看護協会准看護師進学支援特設サイトの紹介 	152 101

4. 在宅ケア・訪問看護の実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
4－1) 在宅ケア・訪問看護の促進事業	<p>1. 訪問看護ステーション出向研修事業【重1－1】</p> <p>2. 訪問看護研修の開催【重1－1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護研修・訪問看護師資質向上研修 <ul style="list-style-type: none"> ・小児在宅移行推進のための研修 ・シミュレーターを用いたフィジカルアセスメント研修（2回開催） ・訪問看護管理者研修 ・在宅療養を支える訪問看護の普及・推進研修会【重1－2】 看護協会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会合同研修会 ② 精神科訪問看護研修の開催（3日分散型）〔再掲〕 <p>3. 新卒訪問看護師の育成事業の支援</p> <p>4. 訪問看護に関する関係団体との連携</p> <p>5. 福祉人材センターと連携 職場研修サポート事業への協力（施設、事業所での職場研修の企画・講師紹介）</p>	2,500 4,092
4－2) 地域の健康づくり推進事業	<p>1. まちの保健室事業の推進【重1－4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「まちの保健室」事業開催 7支部で実施 ② 「まちの保健室」事業の検討 支部長会 年2回 ③ まちの保健室意見交換会開催 ④ 行政保健師との連携 ⑤ 地域における関連団体等イベントへの協力 	687

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
4－3) 出産・子育て支援事業	1. 関係機関への協力 ・男女参画支援事業等への参画	
4－4) 訪問看護師養成事業	「訪問看護 e ラーニング」活用による訪問看護師養成講習会【重1－1】〔再掲〕 「訪問看護人材養成基礎カリキュラム」に準拠 開催日：令和2年5月19日(火)～12月23日(水) (10日分散型・訪問看護実習3日間を含む)	656

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
5－1) 災害時の看護支援活動に関する事業	1. 災害支援ナース派遣制度の普及・啓発 1) 日本看護協会災害支援ネットワークシステムの周知 ① 災害支援ナース派遣マニュアル普及・啓発 ② 日看協との災害時支援ネットワークシステムを活用した災害支援ナース派遣調整合同訓練の実施 ③ 災害支援ナース登録推進 災害支援ナース登録者募集と登録 ④ 災害支援ナースへの情報提供（広報誌・ホームページ・支部活動の場の活用） 2) 災害支援ナース派遣（必要時実施） 3) 都道府県看護協会災害看護担当者会議への出席 4) 島根県看護協会の災害マニュアルおよび事務局体制の見直し 2. 災害支援ナース育成研修会の開催 ① 災害看護研修会（基礎編） テーマ：災害支援ナースの第一歩～災害看護の基本的知識～【DVD研修】 開催日：令和2年9月1日(火)・2日(水) 看護研修センター ② 災害看護研修会（実務編） 開催日：令和2年11月25日(水)・26日(木) 看護研修センター 講 師：酒井 明子 氏 福井大学医学部看護学科教授 ③ 災害支援ナースフォローアップ研修 ④ 支部や関係機関で開催される災害看護研修への協力	131 429
5－2) 医療安全推進に関する事業	1. 看護職の医療安全・医療事故対応に関する事業 ① 日本看護協会との連携 ・「看護職賠償責任保険制度」加入の促進 ・医療事故調査等支援団体としての協力 ② 「医療・看護安全相談窓口」による相談、支援 2. 医療安全に関する人材育成・連携に関する事業 ③ 医療安全管理者 フォローアップ研修〔再掲〕 開催日未定 看護研修センター ④ 医療安全推進研修会（島根県と共に） ⑤ 医療安全管理者交流会	990 100 156
5－3) 看護に関する啓発事業	1. 会員・県民への情報提供 ① 公式ホームページの運用 ・支部活動の広報充実 ・委員会活動の広報充実	

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	・関連情報のリンク等 ② 広報誌「あかね雲」の発行による会員及び看護職、関係者への情報提供（年5回） ③ 教育関連情報の提供 別冊「令和2年度教育計画」の配付 ④ 取材依頼への対応、マスコミを通じた広報活動	3,357

6. 施設の貸与に関する事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
6-1) 施設の貸事業	1. 公益事業への施設の貸与 ・学会、セミナーへの貸与 2. 収益事業における貸与 ・空きスペースの貸与	

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
7-1) 組織強化	1. 看護政策推進のための組織強化事業 会員増加に向けた取り組み ① 看護協会未加入の施設を訪問し交流 ② 訪問看護ステーション、未加入施設への入会案内 ③ 看護研修センターや各支部の研修等を活用した非会員への働きかけ（DVDの活用等）	
7-2) 涉外活動	1. 関係団体との連携 ① 関係団体開催会議への参加、委員等の派遣 ② 後援・推薦・協賛等依頼への協力 2. 日本看護協会諸会議等への派遣 都道府県看護協会看護労働担当者会議 ナースセンター事業担当者会議 都道府県ナースセンター相談員研修 新会員情報管理体制（ナースシップ）担当者会議 都道府県看護協会教育担当者会議 全国准看護師制度担当役員会議 都道府県看護協会災害看護担当者会議 都道府県看護協会政策責任者者会議 地区别法人会・職能委員長会 訪問看護連絡協議会全国会議 都道府県看護協会広報担当役員会議 都道府県看護協会事務担当者会議 看護サミット 3. 看護連盟との連携	
7-3) 法人管理に関する事業	1. 諸会議等の円滑な運営 ① 公益社団法人島根県看護協会通常総会 令和2年6月6日(土) 看護研修センター	

事業細目	内 容	事業費 単位(千円)
	<p>② 理事会 年6回以上</p> <p>③ 常務理事会</p> <p>④ 職能委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師職能委員会 年5回以上 ・助産師職能委員会 年5回以上 ・看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）年5回以上 ・看護師職能委員会Ⅱ（介護・福祉領域）年5回以上 <p>⑤ 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育事業委員会 年5回以上 ・社会経済福祉委員会 年5回以上 ・広報委員会 年5回以上 ・学会委員会 年5回以上 ・在宅ケア・訪問看護推進委員会 年5回以上 ・災害看護委員会 年5回以上 ・医療安全推進委員会 年5回以上 ・認定看護管理者教育運営委員会 年5回以上 <p>⑥ 特別委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創立40周年記念事業委員会 年5回以上 <p>⑦ 推薦委員会</p> <p>⑧ 選挙管理委員会</p> <p>⑨ 監査会</p> <p>2. 事務局管理体制の強化</p> <p>① 職員の人事管理・労務管理（就業規則等の変更・働き方改革等の対応）</p> <p>② 役員・職員の福利厚生</p> <p>③ 職員の人材育成等</p> <p>④ 業務の効率化（内部業務の整理とマニュアル整備）</p> <p>3. 新会員情報管理システム（ナースシップ）の運用と活用の推進</p> <p>① 未入会者への効果的な入会案内</p> <p>② 会員及び施設への周知・説明</p> <p>4. 表彰・各受賞候補者の推薦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本看護協会名誉会員 ・日本看護協会長表彰 ・島根県看護協会名誉会員 ・島根県看護協会長表彰 <p>5. 災害・慶弔見舞金</p> <p>6. 看護連盟との連携（要望等）</p> <p>7. 看護学生等の訪問看護実習の受け入れ</p>	3,000

報告事項

令和2年度 資金収支予算及び収支予算の概要

本会は、平成24年度からの公益社団法人への移行に先立ち、新公益法人制度に準拠した公益法人会計基準（20年会計基準）を平成23年度から適用しています。公益社団法人は法律上、損益ベースの収支予算書の作成が必要です。従来から使用してきた「資金収支予算書」の作成は、法律上は任意ですが、公益法人の健全な維持・存続を確保するための予算管理の手段としては資金収支予算書が引き続き有効であることから、本会では、資金収支予算書の作成も会計処理規則で定めています。そのため、本会の予算書は、法令で必要となる損益ベースの収支予算書と従来からの「資金収支予算書」の2形式による構成としていますが、よりわかりやすい資金収支予算書を掲載しています。

令和2年度予算は、重点事業の実施費用などに必要な予算を確保しながら、公益社団法人の要件として本会に求められる次の公益認定財務3基準をクリアできる構成となっています。

①収支相償：公益目的事業に係る収入がその実施に要する費用を超えないこと

⇒公益目的事業の経常収益計413百万円が、経常費用計415百万円を超えない見込みです。

②公益目的事業比率：公益目的事業会計に係る費用の割合が、収益事業等会計、法人会計費用を加えた事業費全体の50%以上であること

⇒公益目的事業の経常費用計415百万円が、全体（合計）の経常費用434百万円）の50%以上となる見込みです。

③遊休財産額：使途の定まらない蓄積した財産の額が公益目的事業に係る費用の1年分を超えないこと

⇒本会の遊休財産額は令和2年度末で約3億円になる見込みで、公益目的事業の経常費用415百万円を超えない見込みです。

令和2年度 資金収支予算書

(単位：千円)

科 目	予算額等			
	当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	備 考
事業活動収支の部				
事業活動収入				
特定資産運用収入	16,122	16,150	△ 28	
特定資産利息収入	436,911	406,461	30,450	
会費等収入	10	1	9	
会費収入	10	1	9	研修センター運営基金・退職積立預金利息
入会金収入	81,700	82,922	△ 1,222	
事業収入	78,000	78,572	△ 572	会員 6,000名 対前年44名減
事業収入	3,700	4,350	△ 650	入会者 370名 対前年65名減
事業収入	342,324	310,658	31,666	
委託金収入	19,741	13,360	6,381	受講料収入〔セカンドレベル実施等に伴う増〕
衛星通信協力金収入	41,875	39,429	2,446	島根県、日本看護協会委託事業収入〔県委託事業等の増〕
介護保険利用料収入		123	△ 123	〔衛星研修なし〕
健康保険利用料収入	170,006	155,675	14,331	訪問看護ステーション事業収入〔利用増に係る増〕
居宅介護利用料収入	106,886	96,712	10,174	訪問看護ステーション事業収入〔同上〕
その他の利用料	540	1,993	△ 1,453	訪問看護ステーション事業収入
補助金等収入	3,276	3,366	△ 90	訪問看護ステーション事業収入
補助金収入	9,806	9,925	△ 119	
助成金収入	1,486	1,925	△ 439	訪問看護ステーション支援事業費等補助金
寄付金収入	8,320	8,000	320	日本看護協会等助成金
雑収入	500	500	0	企業からの寄付金
受取利息収入	2,571	2,455	116	
雑収入	273	205	68	預金利息、T & Dホールディング株式配当金
他会計繰入金収入	2,298	2,250	48	大同生命等手数料、貸室収入
	0	0	0	

科 目		予算額等			
		当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	備 考
	事業活動支出				
	事業費支出				
	役員報酬支出	420,789	390,311	30,478	
	職員給料支出	406,485	376,057	30,428	
	臨時雇用賃金支出	7,540	9,000	△ 1,460	会長、業務執行理事報酬
	職員手当支出	139,238	112,800	26,438	職員給料[ベースアップ、訪問看護ステーション新規職員等]
	退職給付支出	29,414	33,333	△ 3,919	訪問看護ステーション非常勤職員賃金
	福利厚生費支出	62,968	56,900	6,068	通勤手当、賞与、時間外勤務手当等[訪問看護ステーション職員採用等]
	旅費交通費支出	3,480	3,240	240	職員の中小企業退職金共済事業掛金
	通信運搬費支出	35,759	33,400	2,359	社会保険料等[給料の増に伴う増]
	消耗什器備品費支出	17,741	17,384	357	研修講師・委員会活動・各種事業協力員・職員旅費
	消耗品費支出	6,394	5,823	571	郵券料、電話料、宅配業者利用料等
	修繕費支出	1,220	2,840	△ 1,620	訪問看護ステーション医療用具、訪問看護車両タイヤ代等
	広告宣伝費支出	7,659	10,039	△ 2,380	コピー用紙代、事務用品代等
	印刷製本費支出	4,692	6,510	△ 1,818	施設設備保全・訪問看護車両修繕費等
	燃料費支出	545	793	△ 248	新聞等広告費
	光熱水料費支出	8,762	7,347	1,415	協会機関紙・教育計画・各種研修報告書等印刷費
	使用料及び賃借料支出	2,660	2,880	△ 220	訪問看護車両燃料代
	図書新聞費支出	6,149	6,603	△ 454	研修センター・訪問看護ステーションの電気・ガス・水道代等
	保険料支出	33,315	34,099	△ 784	事務機器等リース物品賃借料、研修会場使用料等
	諸謝金支出	974	1,046	△ 72	書籍・新聞代等
	涉外費支出	3,603	3,189	414	建物火災・役員等傷害・訪問看護車両任意保険料
	食糧費支出	16,397	10,910	5,487	研修講師謝金[セカンドレベル実施等に伴う増]
	租税公課支出	315	447	△ 132	訪問看護利用者への供花料等
	負担金支出	1,596	1,422	174	研修講師・協力員・委員会委員昼食代等
	寄付金支出	4,974	4,774	200	消費税、訪問看護車両自動車税、収益事業に係る法人税等
	委託費支出	2,223	2,053	170	研修参加費負担金、協会・訪問看護ステーション加入団体会費等
	衛生材料費支出	70	60	10	訪問看護ステーション災害時寄付金
	雜費支出	7,561	7,875	△ 314	研修センター・訪問看護ステーション清掃・警備等業務委託料
	管理費支出	480	480	0	訪問看護ステーション衛生材料費
	他会計繰入金支出	756	810	△ 54	口座振込手数料、訪問看護事業雜費等
		14,304	14,254	50	
	役員報酬支出	1,980	2,810	△ 830	会長、業務執行理事、非常勤理事、監事報酬
	職員給料支出	4,230	3,300	930	職員給料
	職員手当支出	1,440	1,400	40	通勤手当、賞与、時間外勤務手当他
	福利厚生費支出	1,800	1,300	500	社会保険料、健康診断料他
	総会費支出	2,809	2,500	309	通常総会開催経費
	理事会費支出	1,018	1,000	18	理事会・常任理事会・監査会開催経費
	旅費交通費支出	720	1,500	△ 780	日本看護協会通常総会予備代議員参加等旅費
	保険料支出	284	284		役員損害賠償責任保険料
	涉外費支出	10	20	△ 10	手土産代
	食糧費支出	0	20	△ 20	
	租税公課支出	2	110	△ 108	印紙税
	雜費支出	11	10	1	口座振込手数料
		0	0	0	

科 目	予算額等			
	当年度予算額A	前年度予算額B	増減(A-B)	備 考
投資活動収支の部				
投資活動収入				
積立金等取崩収入	△ 23,683	△ 16,213	△ 7,470	
研修センター運営基金取崩収入	8,875	0	8,875	
退職積立金取崩収入	8,875	0	8,875	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資活動支出				
積立金等積立支出	32,558	16,213	16,345	
研修センター運営基金取得支出	20,888	12,088	8,800	
退職積立金取得支出	12,006	12,088	△ 82	会員 6,000名
施設整備積立預金取得支出	8,879	0	8,879	年度末定年退職職員の退職金の事業活動への支出
3	3	0	3	施設整備積立預金利息の事業活動への支出
固定資産取得支出	11,670	4,125	7,545	
構築物取得支出	1,500	0	1,500	訪問看護ステーション駐車場整備費(そよかぜの丘)
車両運搬具取得支出	3,000	4,100	△ 1,100	訪問看護車両購入費(2台)
什器備品取得支出	2,500	0	2,500	職員出退勤管理(タイムカード)システム整備費
土地取得支出	4,650	0	4,650	訪問看護ステーション駐車場用地購入費(そよかぜの丘)
訪問看護積立預金取得支出	4	0	4	訪問看護積立預金利息の事業活動への支出
リサイクル料預け金支出	16	25	△ 9	訪問看護車両購入に係るリサイクル料
財務活動収支の部				
財務活動収入	△ 1,023	△ 994	△ 29	
リース債務収入	0	0	0	
財務活動支出				
リース債務支出	0	0	0	
当期収支差額	1,023	994	29	
前期繰越収支差額	1,023	994	29	フルカラー高速プリンター(300万円超物品)リース料
当期繰越収支差額	△ 8,584	△ 1,057	△ 7,527	

令和2年度公益社団法人島根県看護協会通常総会開催変更のお知らせ

令和2年6月6日に大田市 あすてらす で、標記通常総会を開催予定でしたが、本県でも新型コロナウイルス感染症患者の発生があり、本県も含め全国に緊急事態宣言が発令されました。今般の感染状況等を鑑み、総会開催も大幅に予定変更をせざるを得ない状況となっています。

通常総会の大幅な規模縮小については、理事会に提案をして同意を得ました。

また、参加者につきましては、会員の健康・安全部を優先するために、一般参加者の出席は無しにさせていただき、役員並びに役員候補者等にて執り行うことに致します。

会員の皆様には、委任状の提出についてのご協力を願いいたします。

なお、会員の皆様で協会へのご意見・ご要望等があれば、あかね雲170号（総会号）に掲載しているFAX送信票にて、協会事務局に送信をお願いいたします。

令和2年度島根県看護協会通常総会には、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓、名誉会員、一般参加者の出席は無しとします。

◇日 時：令和2年6月6日(土) 13:00～15:30

◇会 場：島根県看護研修センター 2階大研修室

◇参加者：30名

- ・令和元年度理事 17名
- ・令和元年度監事 2名
- ・令和2年度新理事候補者9名（うち2名は令和元年度理事）
- ・新監事候補者1名
- ・議長団（保健師・助産師・看護師）3名

◇意見・要望等の送付先：島根県看護協会 FAX番号 0852-25-3157

◇総会委任状：会員の皆様には、別途委任状についてご案内をいたします。

委任状の提出についてご協力を願いいたします。

FAX送信票

令和2年度公益社団法人島根看護協会通常総会について参加できない会員の皆様で、看護協会に対してのご意見やご要望等がある場合には、この用紙に記載をされて、FAX送信をお願いいたします。

FAX送信先：公益社団法人島根県看護協会 事務局

FAX番号：0852-25-3157

FAX送信者氏名：

ご意見、ご要望等の記入欄

キ
リ
ト
リ

令和2年度開催予定の研修中止および延期のお知らせ

新型コロナウィルス感染症の拡大の状況に鑑み、研修受講者および講師の安全確保を優先し、令和2年度に開催する下記の集合研修は、開催を中止または、延期といたします。9月以降の研修については、今後の状況を見てお知らせをいたします。

★中止の研修

研修No.	研修名	開催日
2	社会人デビューをあと押し	7/7
5	レポートの書き方	5/12
19	臨床看護研究計画立案研修（県立大学との連携）	8/24・25
30	認定看護管理者教育課程「セカンドレベル」	5/20～
32	第13回島根看護学術集会 「原点回帰—共に語ろう看護への思い—」	7/11
34	再就業チャレンジ講習会 フィジカルアセスメント	6/10
34	再就業チャレンジ講習会 現場で必要な医療安全の知識・急変時の対応	7/14
34	再就業チャレンジ講習会 救護登録者研修	7/22

★延期予定の研修

研修No.	研修名	開催日
1	新人看護職員研修多施設合同研修 専門門職業人としての最初の一歩 職務と看護倫理	5/20
1	新人看護職員研修多施設合同研修 医療安全の基礎知識	6/10
1	新人看護職員研修多施設合同研修 誤嚥性肺炎の予防	6/17
1	新人看護職員研修多施設合同研修 シミュレーション研修Ⅰ	7/1
1	新人看護職員研修多施設合同研修 シミュレーション研修Ⅱ	7/28
1	新人看護職員研修多施設合同研修 シミュレーション研修Ⅲ	8/25・26
7	患者教育に活かすコミュニケーション	8/29
10	地域との連携に活かす感染管理	8/2
15	発達障害者（児）と家族の支援 発達障害者への職場における支援	8/20
17	認知症対応力向上研修（3日間）	7/17・18・19
18	訪問看護研修 精神科訪問看護研修	5/10・24・6/7
21	新人看護職員研修実地指導者研修 新人看護職員の学習効果を高める指導の方法と実際	8/4・5
33	訪問看護師養成講習 訪問看護過程事例検討	6/16
33	訪問看護師養成講習 フィジカルアセスメント	7/5
33	訪問看護師養成講習 急変時の看護	8/6
33	訪問看護師養成講習 排泄ケア・スキンケアの実際 難病患者の在宅支援/医療機器（人工呼吸器等）	8/28

新型コロナウイルス感染症(軽症・無症状)にかかる宿泊施設対応ナースのお願い

新型コロナウイルス感染症の患者発生、増加に伴い入院治療について検討がなされ、軽症・無症状者については、宿泊施設等での療養が可能とされています。感染の急拡大に伴い、医療・看護の現場ではさらに多くの看護職が必要となっています。

このたび、島根県ナースセンターは、県の協力要請を受け、宿泊施設での対応ナースについて看護職の確保をめざして未就業の方々に標記につきましてご協力が可能かどうかお尋ねすることいたしました。

常勤だけでなく、多様な勤務形態での就業のご相談にも対応いたします。ご協力いただける方(「協力できる」、「条件により可能」、「協力可能な方をご存知の方」、「話だけでも聞いてみたい」など)は、ナースセンターに電話、メール、FAXにてご一報ご相談いただきますようお願いいたします。

会員の皆様の友人等で、看護職免許をお持ちで協力が頂ける人をご存知でしたら、是非声掛けにご協力を頂きますようお願いいたします。

連絡先

島根県ナースセンター 渡部・栗谷・春日
TEL:0852-27-8510 FAX:0852-25-3157
E-mail:ns-center@shimane-kango.or.jp



看護の力で人々の健康向上に貢献します!

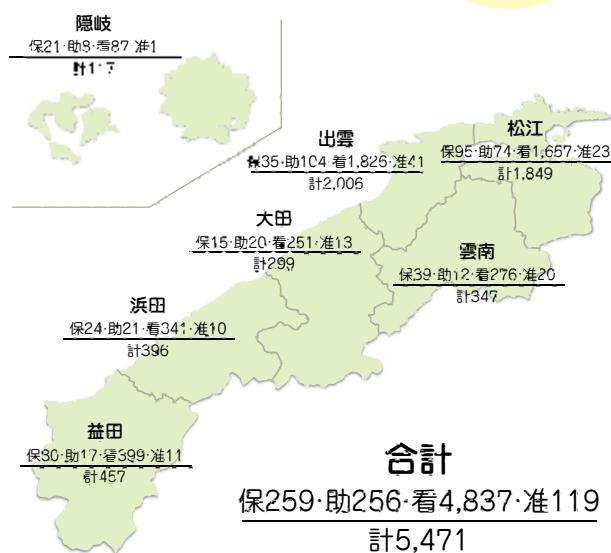
Nursing Now

キャンペーンについて

看護職が持つ可能性を最大限に發揮し
看護職が健康課題に積極的に取り組み
人々の健康の向上に貢献するために行動する
世界的なキャンペーン

支部別・職能別会員数(合計)

(令和2年4月5日現在)



【発行日】2020年4月30日 【発行責任者】秦 美恵子 【編 集】公益社団法人島根県看護協会

〒690-0049 松江市袖師町7-11 TEL.0852-25-0330 FAX.0852-25-3157
<https://www.shimane-kango.or.jp> E-mail:shimakk@carrot.ocn.ne.jp

